テキスト p.96　第2章１（７）安全衛生計画　について 小売業事業場の例を追加

○○年度　安全衛生計画

店舗名　○○店　　店長　□□ □□　　日付　2024. X. 30

【全社方針】
①従業員の安全と健康の確保が企業活動の基盤であるとの認識の下、安全、健康で快適な職場を実現する。
②労働災害の減少のために、危険の芽をつみ取り、リスク低減に努める。
③…

【全社目標】
①近年発生した類似の労働災害発生の防止（類災防止対策を全店舗で実施）
②店舗のリスク低減（リスクアセスメント）の仕組みの定着化（リスクアセスメント全店舗実施、内容確認）
③…

事業年度の開始月等を参考に計画の開始月を設定してください

前年度の概要（全社）
・労働災害の発生状況：休業災害○件、不休災害○件
・熱中症の件数が増加（2件→5件）
・カゴ台車（ロールボックスパレット）のヒヤリハット報告が多数寄せられている
・
・
・

【実施内容】

重点実施事項	実施事項内容	実施目標	責任者	実施目標スケジュールと実績把握（上段：計画／下段：実績　○：実施を計画、●：実施済）												実績評価
				□月	□月	X月	□月	□月	□月	□月	□月	□月	□月	□月	□月	
基本事項	安全衛生委員会の実施	毎月第4月曜日に実施	店長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	毎月実施できている
				●	●	●										
	産業医による職場巡視	毎月第4月曜日に実施	店長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	毎月実施でき、指摘された部分の改善も確実に行っている
				●	●	●										
店舗のリスク低減（熱中症災害の摘出と低減を目的としたリスクアセスメントの実施）	熱中症が発生した作業場のリストアップ	－	店長	●リストアップ完了	今年度（前年度）熱中症発生作業場のリストアップ				災害発生状況を鑑み適宜実施							熱中症発生作業場所3ヵ所リストアップ完了
	リスクの見積りと取り組みリスクの決定	全部門で実施（全職場漏れなく）	部門チーフ													
	リスク低減策の検討	挙げられたリスクについては全て対応	部門チーフ													
	リスク低減策の実施と評価	〃	部門チーフ													
	残留リスク対応	必要に応じて追加対策を実施	部門チーフ													
	対策の評価	実施した対策の効果を全て確認	部門チーフ													
	熱中症発生件数の確認	－	店長													
安全衛生活動	労働災害発生事例の周知と類災防止対策の実施	周知は1週間以内、防止対策は発生後1ヶ月以内	店長	●10日労働災害発生	●5日前月発生災害防止対策完了	随時実施										□月10日に労働災害（火傷）発生、発生後1カ月以内に対策完了
	4S（整理・整頓・清潔・清掃）活動の実施	毎月第1水曜日に実施	店長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	毎月実施できている 実施状況も良好
				●	●	●										
	カゴ車（ロールボックスパレット）の安全教育実施	□月までに実施	店長						教育○							*前年度の状況を踏まえた課題を基に活動を実施*
健康対策	一般健康診断の実施	□月に実施	店長					○								
	ストレスチェックの実施	□月に実施	店長							○						
	腰痛予防対策（朝礼時：腰痛予防体操の実施、□月：教育の実施）	朝礼時：体操の実施 教育：□月に実施	店長	○	教育○	○	○	○	○	○						毎日腰痛予防体操を継続して実施、中災防講師による教育を実施（その際のアンケートでの理解度90%）
				●	●（教育■日）	●										
安全衛生教育と職場自主活動の実施	月次重点テーマ実施（安全衛生委員会の中で教育実施、職場で実践）	教育の実施と職場としての対応事項実施	店長	安全衛生の基礎知識	通勤災害予防	熱中症対策	ハラスメント対策	ヤケド予防	メンタルヘルス対策	腰痛予防	インフルエンザ対策	転倒予防	切創予防	花粉症対策	活動の評価	毎月実施できている
				●	●	●										

季節に合わせた活動を実施してください